



「自己を見つめ、よりよく生きようとする 子どもの育成」を目指して

～ 道徳に取り組んだ2年間の実践から～

大館市立川口小学校 教諭 芳賀 珠 美

1 はじめに

本校は、明るく素直な児童が多い反面、生活や学習が受け身で積極性が足りず、自分をよりよく伸ばしていこうとする気持ちあまり見られない子どもが多いという実態があった。自己中心的な行動をしたり、相手の気持ちをあまり考えずに相手が傷つく言葉を言ってしまったりすることもあった。学年によっては学力の差が大きいクラスもあったことから、自分のよさや心の成長について考えさせ、よりよい自分を目指していこうとする前向きな気持ちをもたせることが、学習意欲の向上にもつながることを期待し、道徳を研究教科（領域）にすることとした。

【研究主題】自己を見つめ、よりよく生きようとする子どもの育成
＜平成 23 年度副題＞ ～心に響く道徳の時間の工夫～
＜平成 24 年度副題＞ ～道徳の学びを実践につなげる指導の工夫～

2 道徳の実践

(1) 道徳の授業作りについて

- ① 発問の吟味… 発問の在り方を共通理解し、何のための発問かを十分吟味する。
- ② 話し合いの充実… 児童一人一人の感じ方や考え方を生かせるような形態を工夫する。

＜ 意図的指名で＞



＜ 吹き出し法を使って＞



＜ 小グループで＞

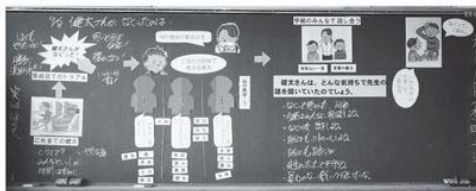


＜ 2つに分かれて＞



- ③ 自分を見つめる段階の工夫… 体験活動や日常生活との関連を導入とからめて意図的に考えさせる。(吹き出し, お手紙, キャッチコピー等)
- ④ 思考の手がかりとなる板書構成… 中心発問と組み合わせて思考の流れが視覚的にも分かるように構成する。(キーワード, 大きい矢印, 横書きレイアウト等)

【主人公の心情の変化に沿った板書】

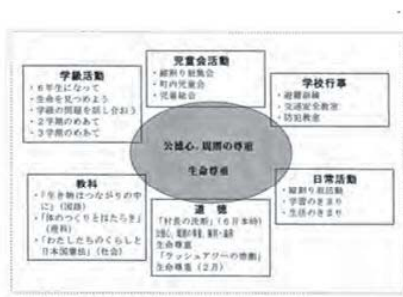


【黒板の真ん中に左右からまとめていく板書】



(2) 道徳年間計画作成にあたって

- ①道徳年間指導計画の組み替え… 学校行事, 月目標, 祝日, 生活科や総合も載せる。
- ②道徳全体計画別葉の作成と修正… 時系列では分かりにくいので内容項目ごとにまとめる。
- ③指導案に道徳学習の関連図を



平成24年度 道徳の時間 全体計画 (別葉) 第1学年

学習項目(1学年)	教科書	学校の行事・日	学習活動	目標	習得	進捗
(1) 道徳の時間(1) 道徳の時間(1) 道徳の時間(1)	3「あゆみ」1「あゆみ」2「あゆみ」	開校式 始業式	「道徳の時間」 「道徳の時間」	「道徳の時間」 「道徳の時間」	T「あゆみ」 T「あゆみ」	
(2) 道徳の時間(2) 道徳の時間(2) 道徳の時間(2)	4「あゆみ」1「あゆみ」2「あゆみ」	入学式 始業式	「道徳の時間」 「道徳の時間」	「道徳の時間」 「道徳の時間」	T「あゆみ」 T「あゆみ」	
(3) 道徳の時間(3) 道徳の時間(3) 道徳の時間(3)	5「あゆみ」1「あゆみ」2「あゆみ」	入学式 始業式	「道徳の時間」 「道徳の時間」	「道徳の時間」 「道徳の時間」	T「あゆみ」 T「あゆみ」	

(3) 道徳の学びを実践につなげるために

- ①全校共通実践として…道徳の授業を行事の事前および事後に行い, 同じシートを使って意識付けを図る。 →
- ②学年実践として… 生活科や総合とからめて実施



(4) その他

- ①家庭との連携
 - ア) P T A 授業参観で全校道徳を実施
 - イ) 終末での授業協力をお願い
 - ウ) 学年だよりに道徳の授業を掲載
 - エ) 保護者アンケートの実施
- ②道徳コーナーの掲示
- ③道徳資料の蓄積
 - ア) A 3 クリアファイルに
 - イ) データ保存フォルダに



1時間分ずつ挿絵や短冊, シートを保存し, 授業準備の負担を少なく。



3 成果と課題

- 道徳の時間を楽しみにし, 進んで挙手する児童が増えた。人との関わりを考えさせていくよいきっかけとなり, 児童の前向きな姿勢が育った。
- 学校だけでなく, 地域や様々な人と交流することで自分と社会との関わりに関心を持っていくことがもっと必要である。

